みんなにごあいさつ

3歳以下のおおぶキッズをご紹介！
掲載希望の方は広報広聴課へご連絡ください。
広報広聴課　☎(45)6214

成瀬 結菜（ゆいな）ちゃん

平成30年11月3日生まれ

11月3日で1歳♪　元気いっぱいに育ってくれてありがとう！　ティッシュ遊びやパパママのお顔カリカリや物をポイポイ出すのが大好き！　おてんばな激しめ女子です♡　これからも健やかに育ってね！　大好き♡

恒平さん(父)　季代美さん(母)

安藤 結芽（ゆめ）ちゃん

平成28年3月29日生まれ

小さな頃は少し恥ずかしがり屋さんだったのに、今では歌やダンスが大好きで、お家の中は笑い声でいつもにぎやかです。弟のお世話や、料理のお手伝いも大好きですっかりお姉ちゃんです♡

暁彦さん(父)　涼子さん(母)

井元 大護（だいご）くん

平成30年10月3日生まれ

いつも元気いっぱいの大護！最近は音楽に合わせてダンスしたり、スマホを耳に当てて「もしもし」のポーズもできるようになりました。これからも楽しい思い出をたくさん作ろうね！

良輔さん(父)　ゆみりさん(母)

広報おおぶの紙面を飾ってくださる方を大募集！

募集しているのは、「みんなにごあいさつ」「表紙などの読者モデル」。
掲載された方には、掲載した写真を、広報おおぶの表紙風に加工してプレゼント。記念に1枚いかがですか？
詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ　広報広聴課　☎(45)6214　✉koho-obu@ma.medias.ne.jp

会って話して健康長寿

あなたのまちのふれあいサロン

北尾健康体操サロン(北崎町)

地元の人たちを中心に週に１回ストレッチを行っています。お茶会や情報交換もできて楽しいですよ。体操は皆でペースを合わせて行いますので、今まで参加したことがない方でも気軽にご連絡くださいね。

開催情報

◆日時　毎週水　午前9時半～11時半
◆場所　北崎町内田面30-1
◆料金　1200円／月
◆内容　健康維持のためのストレッチ体操など
◆問い合わせ　酒井勝美さん(090-1788-8631)へ。

共長小学校　出前講座（11月12日）

蛇口をひねれば当たり前に出てくる水。皆さんはその水がどこから来ているかご存じですか。

12日、社会科の授業の一環として、共長小学校で出前講座が開かれ、水土里ネット愛知用水の職員と市農政課職員を講師に招き４年生が「愛知用水と大府の農業」について学びました。児童らは愛知用水が造られた経緯などの説明を受けたあと、それを利用した大府の農業について学習しました。

この講座を通して、普段何げなく使用している水や農産物のありがたさを再認識するとともに、愛知用水を完成させた先人の偉業を感じとったことと思います。

給食5つ星レシピ

パンプキンポタージュ

☆料理のポイント☆
牛乳、生クリームを入れた後は、煮すぎないようにすることで風味がアップします。

神田小学校給食調理員さん

作り方

① Ⓐを炒めてルウを作っておく。
② ベーコンを炒め、火の通りにくい材料(かぼちゃ以外)も炒め合わせる。
③ カボチャ、水、洋風だしの素を加える。(アクが出たらとる)
④ ①のルウ、牛乳、生クリームを加え、塩こしょうで味を調える。

材料（4人前）

ベーコン	20グラム	牛乳	100cc
タマネギ	小1個	生クリーム	20cc
ニンジン	1/3本	洋風だしの素	小さじ2
カボチャ	1/16個	水	200cc
Ⓐ 小麦粉	大さじ1	塩	小さじ1/2
Ⓐ マーガリン	10グラム	コショウ	お好み

自然いっぱい　笑顔いっぱい

セレトナフェスタ2019

3日、二ツ池セレトナで、セレトナフェスタ2019が開催されました。

アルプホルンなごやによるファンファーレで幕を開け、増田池を一周探検する増田池ウォークラリーや、二ツ池セレトナ周辺の散策コースの中で自然と触れ合うネイチャーゲームなど、盛りだくさんのイベントが行われ、会場は多くの家族連れなどでにぎわいました。

▲アルプホルンなごやによるファンファーレ

▼木の山芋の収穫風景

自慢の木の山芋　出来上がり

木の山芋の収穫開始

9日、市の特産品である木の山芋の収穫が、共和町大深田の山口農園で始まりました。

木の山芋は、強い粘りと素朴な風味で「畑のウナギ」と言われるほど栄養価が高いことが特徴。1個の直径が約10㌢で、重さは約500～800㌘、さらに大きいものになると1㌔にもなります。山口茂樹さんは「この夏、雨が多く、例年に比べてやや小ぶりになりましたが、味は大変良いものに仕上がっています」と話しました。

▼締結書にサインする岡村市長ら（中央）

5者連携で、幸齢社会を強化

地域包括ケアの推進等に関する連携協定締結式

5日、市役所で、市・市医師団・市歯科医師会・市薬剤師会・㈱スズケンの5者による「地域包括ケアの推進等に関する連携協定」の締結式が行われました。

この協定は、地域包括ケアの一層の推進を図ることが目的で、協定内容には災害時の相互連携による医療救護や医薬品の供給などが盛り込まれ、市民向けの各種健康教育への支援なども行われます。

雲一つない秋晴れの下　市内を駆け抜ける

大府シティ健康マラソン大会

11月10日、第34回2019大府シティ健康マラソン大会を開催し、市内外から4298人のランナーが健脚を競い合いました。クォーターの部に参加した市内在住・在勤・在学のランナーの中で最高タイムを記録した男女各1人に贈られる大府選手権賞受賞者、各部門の優勝者および市内在住の3位以内入賞者は次の通りです。上位入賞者の詳細は、市ホームページをご覧ください。

スポーツ推進課　☎(45)6233

ゲストランナーの風見尚さん

大府選手権賞

- 船越大輔さん(クォーター 2部)　35分13秒
- 小田恵梨さん(クォーター 6部)　38分38秒

各部門の優勝者および大府市出身の3位以内入賞者(敬称略)

▶クォーター1部(一般男子30歳未満)

優勝　安藤康平(名古屋市)　33分56秒

▶クォーター2部(一般男子30歳代)

優勝　廣谷優一(豊田市)　33分38秒
2位　船越大輔(大府市)　35分13秒
3位　武谷和哉(大府市)　35分39秒

▶クォーター3部(一般男子40歳代)

優勝　石川雅広(大府市)　36分02秒
2位　杉山佑介(大府市)　36分15秒

▶クォーター4部(一般男子50歳代)

優勝　片岡繁雄(名古屋市)　37分48秒

▶クォーター5部(一般男子60歳以上)

優勝　岩田眞治(知多市)　40分38秒

▶クォーター6部(一般女子40歳未満)

優勝　小田恵梨(大府市)　38分38秒
2位　鈴木聖菜(大府市)　40分33秒
3位　川口チャコ(大府市)　43分40秒

▶クォーター7部(一般女子40歳以上)

優勝　鈴木可奈子(知立市)　41分59秒

▶ミニ1部(5㌔一般男子40歳未満)

優勝　祖父江大尚(名古屋市)　15分49秒

▶ミニ2部(5㌔一般男子40歳以上)

優勝　岩月崇(名古屋市)　16分02秒

▶ミニ3部(5㌔一般女子40歳未満)

優勝　松本愛海(豊田市)　21分21秒

▶ミニ4部(5㌔一般女子40歳以上)

優勝　谷口由香(豊田市)　20分46秒

▶ミニ5部(2.5㌔中学女子2・3年)

優勝　宇井優月(安城市)　8分29秒
3位　水野千尋(大府市)　8分49秒

▶ミニ6部(2.5㌔中学女子1年)

優勝　藤井音寧(刈谷市)　8分40秒
2位　寺戸彩純(大府市)　8分44秒

▶ミニ7部(2.5㌔中学男子2・3年)

優勝　林大雅(東海市)　7分48秒

▶ミニ8部(2.5㌔中学男子1年)

優勝　森田清(尾張旭市)　8分07秒

▶ミニ9部(2.5㌔小学男子5・6年)

優勝　安部和希(岡崎市)　8分39秒
3位　水谷奏翔(大府市)　8分51秒

▶ミニ10部(2.5㌔小学女子5・6年)

優勝　大畑夢依里(刈谷市)　8分50秒

目標は東京で金メダル！

川井友香子さん（至学館大学）

9月にカザフスタン・ヌルスルタンで開催された「2019シニア・世界レスリング大会」の女子62キロ級で3位に入賞し東京オリンピックへの出場権を獲得した川井友香子さん。それを受け市は11月5日に「大府市スポーツ功労賞表彰」を授与しました。「優勝することはできませんでしたが、東京オリンピックの代表内定という最低限の目標は達成できてホッとしました。いつもの世界選手権と違い世間の注目度も高く、ネットなどでのいろんな声も気になってしまいましたが、オリンピック代表に絶対なりたいという強い気持ちを持ちつつも、いつもと変わらない平常心を保つよう心掛けました」と大会を振り返ります。

両親や、姉妹の影響で小学校低学年からレスリングを始めた友香子さん。高校からは親元を離れ大府市へ。その後至学館大学へ進学し、レスリング漬けの毎日を過ごします。至学館大学は数多くの強豪選手を輩出していますが、友香子さんは尊敬する選手を姉の梨紗子さんだと話します。「世界選手権3位決定戦の直前にも姉からアドバイスをもらいました」と話し、梨紗子さんの存在の大きさを感じさせます。世界を舞台に活躍する友香子さんですが、オフの日は梨紗子さんと一緒に買い物へ出かけるなど、普通の大学生らしい一面もあるとのこと。

今後の目標を「東京オリンピックでの金メダルが唯一の目標です！」と意気込む友香子さん。東京五輪での川井姉妹の活躍から目が離せません。

編集雑記

特集の取材を通し、私は初めて認知症の方と接しました。まずもって、勇気を持って、取材に協力していただいたことに感謝いたします。「認知症の方でも幸せに暮らせるまちになるように、広報編集者としてできることを探したい」。そう思う取材でした。今回の広報おおぶを通して、認知症の方の生の声が、皆さんの心に届くことを願います。（D）

Obu 広報おおぶ
2019年12月1日発行
No.1177
■発行／大府市 〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70
■電話／0562(47)2111
■企画・編集／広報広聴課 ■Eメール／koho-obu@ma.medias.ne.jp
■電話／0562(45)6214 ■FAX／0562(48)4808 ■印刷／(株)ソーゴー